

## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 セントラルフォレストグループ株式会社 上場取引所名  
 コード番号 7675 URL <http://www.centralforestgroup.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)永津 嘉人  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)神谷 亨 TEL 052-671-4145  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	64,692	△2.4	29	—	76	—	62	—
2020年12月期第1四半期	66,256	—	△56	—	△8	—	△28	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 △149百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期△1,012百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	7.11	—
2020年12月期第1四半期	△3.21	—

(注) 前期の対前期増減率は、当社が2019年4月1日設立であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	84,775	27,858	32.9
2020年12月期	104,317	28,140	27.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 27,858百万円 2020年12月期 28,140百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	290,000	1.8	920	8.4	1,180	3.5	680	4.6	77.43	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 1 Q	8,781,749株	2020年12月期	8,781,749株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	—株	2020年12月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 1 Q	8,781,749株	2020年12月期 1 Q	8,781,749株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の食品流通業界を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により緊急事態宣言が再発令される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。特に当社グループの主力販売チャネルである外食においては、臨時休業や営業時間の短縮、外出自粛による来店客数の減少等、業績への影響が大きく、飲食店の本格的な売上回復には時間を要する状況にあります。

このような状況の下、当期より「アクセル2025 新しい時代における最適流通の創造 ― 顧客と地域を支える信頼度No.1 グループへ ―」をグループ長期戦略の長期ビジョンとして取組みを進める中、3月には、戦略領域の一つである給食市場及び中食・惣菜市場に強みを有する三給株式会社の株式を当社子会社の株式会社トーカンが取得することを決議いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外食における得意先既存店売上高の減少に加え、卸売業においても業務用の主な販売先である酒類を提供する飲食店の既存店売上高の減少等により、売上高は646億92百万円（前年同期比2.4%減）となりました。利益面では売上総利益率が改善したことに加え、コロナ禍における物量の増減に対する改善の取組み及びコスト抑制等により営業利益は29百万円（前年同期は営業損失56百万円）、経常利益は76百万円（前年同期は経常損失8百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に減損損失を計上したこと、及び当期に投資有価証券売却益を計上したこと等により62百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失28百万円）となりました。

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は847億75百万円となり、前連結会計年度末と比べて195億41百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が130億14百万円、商品及び製品が36億49百万円、現金及び預金が24億79百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は569億16百万円となり、前連結会計年度末と比べて192億60百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が188億73百万円、未払金が2億72百万円それぞれ減少したことによるものであります。

さらに、当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は278億58百万円となり、前連結会計年度末と比べて2億81百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億99百万円、利益剰余金が69百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想につきましては、2021年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,267	10,787
受取手形及び売掛金	45,851	32,837
商品及び製品	10,048	6,399
原材料及び貯蔵品	55	56
未収入金	9,532	8,234
預け金	4,688	5,864
その他	557	591
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	83,999	64,768
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,130	3,101
土地	4,688	4,688
その他(純額)	786	796
有形固定資産合計	8,605	8,585
無形固定資産	219	246
投資その他の資産		
投資有価証券	8,482	8,192
退職給付に係る資産	518	521
差入保証金	2,237	2,210
その他	266	261
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	11,493	11,174
固定資産合計	20,318	20,007
資産合計	104,317	84,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,560	48,687
未払金	4,466	4,194
未払法人税等	308	72
賞与引当金	186	211
役員賞与引当金	7	2
資産除去債務	47	—
その他	630	860
流動負債合計	73,207	54,029
固定負債		
繰延税金負債	1,507	1,415
退職給付に係る負債	0	0
資産除去債務	437	439
その他	1,023	1,031
固定負債合計	2,969	2,887
負債合計	76,177	56,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600	1,600
資本剰余金	6,053	6,053
利益剰余金	16,700	16,631
株主資本合計	24,354	24,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,606	3,407
退職給付に係る調整累計額	179	166
その他の包括利益累計額合計	3,785	3,573
純資産合計	28,140	27,858
負債純資産合計	104,317	84,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	66,256	64,692
売上原価	60,553	58,957
売上総利益	5,703	5,734
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,094	4,056
給料及び手当	680	688
賞与引当金繰入額	197	189
役員賞与引当金繰入額	3	2
退職給付費用	8	11
賃借料	124	123
貸倒引当金繰入額	△0	△0
その他	652	634
販売費及び一般管理費合計	5,760	5,704
営業利益又は営業損失(△)	△56	29
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	14	10
その他	40	42
営業外収益合計	60	58
営業外費用		
支払利息	1	1
売電費用	5	5
その他	4	4
営業外費用合計	11	11
経常利益又は経常損失(△)	△8	76
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
資産除去債務戻入益	—	13
特別利益合計	—	29
特別損失		
減損損失	22	0
特別損失合計	22	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△31	105
法人税、住民税及び事業税	23	41
法人税等調整額	△26	2
法人税等合計	△3	43
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28	62
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△28	62

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28	62
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△969	△199
退職給付に係る調整額	△14	△13
その他の包括利益合計	△984	△212
四半期包括利益	△1,012	△149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,012	△149



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は2021年3月25日開催の取締役会において、当社の子会社である株式会社トークン（以下「トークン」という。）による三給株式会社（以下「三給」という。）の全株式を取得、子会社化することについて決議し2021年4月1日、株式譲渡契約書を締結しました。これによりトークンは、2021年4月12日に全株式を取得し、三給を完全子会社といたしました。

なお、三給には全株式を保有する株式会社ヒカリ（以下「ヒカリ」という。）が子会社としてございますので、トークンによる三給の株式取得によりヒカリも当社のグループとなります。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	三給株式会社
事業の内容	給食向け食品卸売業

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは当期を初年度とするグループ長期戦略「アクセル2025」において、給食市場及び中食・惣菜市場を重要な戦略領域として捉え活動を進めております。そして三給はこの東海エリアにおける給食市場向けの食品卸売事業として強みを有しており、また三給の子会社であるヒカリはこの東海エリアにおけるスーパー惣菜向けの食品卸売事業を行っております。

この度、給食市場及び中食・惣菜市場に強みを有する三給の株式を取得することで、トークン及び三給の両社にて相乗効果を発揮するとともに、当社においては給食市場への参入、及び中食・惣菜向けの売上拡大を図ることで企業価値の向上に繋がるものと判断しております。

(3) 企業結合日

2021年4月12日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後の企業の名称

変更はありません。

(6) 取得する議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

トークンが現金を対価として株式を取得することによるものであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳  
被取得企業の意向により非開示とさせていただきます。
3. 主要な取得関連費用の内容及び金額  
取引仲介手数料及びデューデリジェンス費用等 36百万円
4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳  
現時点では確定しておりません。
5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間  
現時点では確定しておりません。